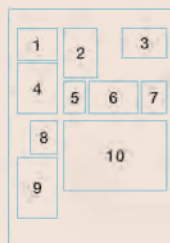




# 20th Clematis no Oka

## ● クレマチスの丘 20周年記念ビジュアルについて

クレマチスの丘は、四季折々の花が咲く庭園と3つの美術館と文学館、レストランやショップからなる複合文化施設であり、ヴァンジ彫刻庭園美術館の開館と同じく、2002年に誕生しました。このたび、クレマチスの丘の20周年に合わせ、クリエイティブユニット・KIGIにより、20周年記念ビジュアルが制作されました。KIGIはこれまでクレマチスの丘の10周年記念および15周年記念のメインビジュアルの制作や、広報物のアートディレクションを担当してきました。本ビジュアルは、ヴァンジ彫刻庭園美術館のシンボルのひとつである鏡池を中心に、20周年記念展のテーマでもある「Flower of Life (生命の花)」の模様を組み込まれたデザインです。



1. 戸谷成雄 《天気輪》 2009年 ©Shigeo Toya
2. 奈良美智 《Wink Away Your Tears》 2005年 ©Yoshitomo Nara
3. 野口里佳 《手と虹》 2010年 ©Noguchi Rika
4. 須田悦弘 《テッセン》 2012年 Photo: Kei Okano, ©Yoshihiro Suda
5. テリ・ワイフェンバック 《The May Sun》 2015年 ©Terri Weifenbach
6. 三嶋りつ恵 《BULBO》 2007年 Photo: Kei Okano, ©Ritsue Mishima
7. 大竹利絵子 《Tears》 2021年 Photo: Hidehiko Omata, ©Rieko Otake, Courtesy of Tomio Koyama Gallery
8. イケムラレイコ 《Baby Hare》 2002年 ©Leiko Ikemura
9. 川内倫子 《無題》 2018年 ©Rinko Kawauchi
10. 杉戸洋 《spider song》 2004年 ©Hiroshi Sugito

## 【クレマチスの丘 展覧会情報】

### ■ ベルナル・ビュフェ美術館

「線の画家 ベルナル・ビュフェ」  
2022年3月12日(土) - 2023年3月26日(日)

「堀内誠一 絵の世界」  
2022年3月19日(土) - 7月25日(月)

「わたしたちの東海道 富士山のある風景の魅力」  
2022年8月5日(金) - 12月18日(日)

### ■ 長泉町井上靖文学館

「はじめての井上靖 - あなたに贈る最初の1冊 -」  
2022年3月12日(土) - 9月13日(火)

## 【ふれる鑑賞とナビレンズ】

ヴァンジ彫刻庭園美術館では、より多くの方に豊かな美術館体験をしていただくことを目指しています。その活動のひとつとして行っているのが「ふれる鑑賞」の活動です。当館では、ジュリアーノ・ヴァンジによる屋外常設作品に手でふれて鑑賞いただけるほか、本展覧会の一部作品にふれて鑑賞いただけます。また、触知案内図の常設設置や視覚障害者向けのアクセシビリティアプリである「ナビレンズ」を導入しています。

### ■ ナビレンズ (Navilens) とは

スペイン発の視覚障害者向けアクセシビリティアプリ。ナビレンズのアプリを起動したスマートフォンで、壁や床に設置されたカラータグを読み込むと、今いる場所や次に行く場所などを、音声で伝えてくれます。当館では、経路案内や屋外作品の解説用にナビレンズのタグを設置しています。



ナビレンズの  
カラータグ



ナビレンズについて  
の詳細はこちら

## 【アクセス】

2022年4月より駐車台数減少のため、無料シャトルバスの利用並びに分散来館へのご協力をお願いいたします。

### ■ お車の場合

新東名 長泉沼津I.C.あるいは東名 沼津I.C.より、伊豆縦貫道(東駿河湾環状道路)へ、長泉I.C.出口R246右折/城山交差点左折/静岡がんセンター方面へ(新東名 長泉沼津I.C.より約5km)

### ■ 電車の場合

JR東海道線「三島駅」下車、北口(新幹線口)3番乗り場発、無料シャトルバスあり(所要時間約25分)

### ■ 無料シャトルバス時刻表 (JR三島駅 ⇄ クレマチスの丘)

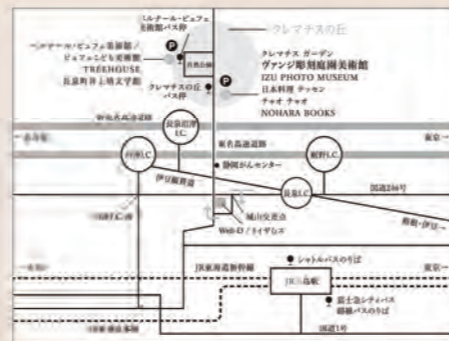
行き JR三島駅北口(新幹線口)発	時	10	11	12	13	14	15	16	17
分	00*	00	00*	00	00	00	00	00	00

\*長泉町健康公園経由(乗車のみ可能)

### ○ 帰り クレマチスの丘発

時	10	11	12	13	14	15	16	17
分	35	35	35	35*	35	35*	35	30

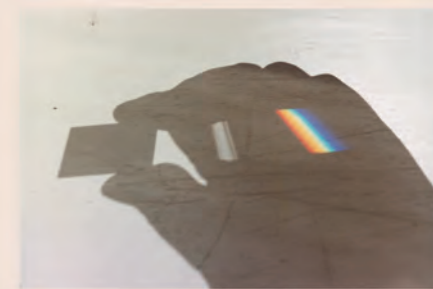
\*長泉町健康公園経由(降車のみ可能)



## ヴァンジ彫刻庭園美術館

〒411-0931 静岡県長泉町東野クレマチスの丘 347-1  
Tel.055-989-8787 Fax.055-989-8790  
www.vangi-museum.jp

# Vangi Sculpture Garden Museum 20th Anniversary



# Flower



# of



## ヴァンジ彫刻庭園美術館 開館20周年記念展 Flower of Life 生命の花

2022年4月23日 | 土 | - 12月25日 | 日 |

開館時間: 4-8月 10:00-18:00 / 9月・10月 10:00-17:00 / 11月・12月 10:00-16:30 (入館は閉館の30分前まで)

休館日: 水曜日(5月4日(水)、11月23日(水)は開館)、11月24日(木)

入館料: 4-10月 大人1,200円(1,100円) / 高・大学生800円(700円) / 中学生以下無料

11月・12月 大人1,000円(900円) / 高・大学生500円(400円) / 中学生以下無料 ※( )内は20名様以上の団体割引

主催: ヴァンジ彫刻庭園美術館 後援: 静岡県教育委員会、長泉町教育委員会、清水町教育委員会、裾野市教育委員会、沼津市教育委員会、三島市・三島市教育委員会、静岡新聞社・静岡放送 協力: ベルナル・ビュフェ美術館

# Life



佐々木愛《詩のため絵―「Walking」より》2018年 ©Ai Sasaki (参考作品)



エレナ・トゥッチコフ《手のひらの木、#1》2021年 ©Elena Tutatchikova (参考作品)



クリスティアーネ・レーア《小さな塊》2015年 Photo:Kenji Takahashi, ©Christiane Löhr



本橋成一《バオバブの記憶》2007年 ©Motohashi Seichi

## 39作家の作品との出会いが、今を生きる確かな力をもたらす

開館20周年を記念する展覧会「Flower of Life 生命の花」では、これまで当館で展示されてきた作品や本展のための新作を含む39作家による作品を紹介します。私たちが現在生きているこの社会は、地球温暖化による気候変動、パンデミック、東日本大震災と原発事故、国際関係の悪化など、絶えず混乱が渦巻いています。私たちは今、不確かなものに包まれ、誰もが不安を抱えた状態にあるのかもしれません。当庭園美術館は、現代社会を生きる人間の複雑な内面を表現したジュリアーノ・ヴァンジの作品を中心に、現代作家の作品を収集・展示することで、来館者がさまざまな美術作品と出会い、日常を立ち止まって見返すための思索の場となることを目指し、活動してきました。今回展示する作品は、作家の個人的な経験や日々の営みから生まれた作品を中心に据えています。作家たちの鋭い洞察力と感受性を経て表現された作品は、私たちに想像力を喚起させ、世界をまなざすための新しい視点を与えてくれます。そしてふと庭園を見渡せば、人間社会の混乱など知る由もなく、植物や生きものたちが変わらぬ営みを刻々と続けています。視点を少し変えるだけで、私たちの世界は、たくさんの驚きと希望に満ちていることに気づくでしょう。

作品との出会いに、自然とのふれあいに、世界と向きあうための新しい視点を手に入れること。心動く瞬間を見出すこと。そうした一つ一つの経験の積み重ねが、今を生きるための確かな力となることを願い、本展覧会を開催いたします。

### 未来へつながる美術館へ

「一人の天才の才能を通じ、この大地に文化の花咲くことをのぞむ」— この言葉は1973年、この地に最初に開館した、ベルナルド・ビュフェ美術館の創設者によって語られた願いです。その約30年後の2002年に開館した当館においても、「文化の花」が咲くことをのぞみ、活動を行っています。「Flower of Life (生命の花)」とは、円をつなぎ合わせて生まれた幾何学模様であり、種が芽生え木となり、花を咲かせ、実をつけ、また新しい種が芽生えるという、生命の循環を意味しています。本展覧会名には、美術館のあゆみを生命の循環に重ね合わせるとともに、この場所からつながり花ひらく、来館者と地域社会の未来への願いが込められています。

### 出展作家

- |                    |              |
|--------------------|--------------|
| アンジュ・ミケーレ          | スズキコージ       |
| イケムラレイコ            | スタジオ・ポーキュバイン |
| いせひでこ              | 須田悦弘         |
| 植田真                | 須藤由希子        |
| エタブル               | 染谷悠子         |
| エレナ・トゥッチコフ         | 高見直宏         |
| 大竹利絵子              | 棚田康司         |
| 華雪                 | テリ・ワイフェンバック  |
| 川内倫子               | 富長敦也         |
| KIGI               | 戸谷成雄         |
| クリスティアーネ・レーア       | 長島有里枝        |
| 胸形あい               | 奈良美智         |
| 胸形克己               | 野口里佳         |
| Sai/sai photograph | 長谷川さち        |
| ジュリアーノ・ヴァンジ        | ホセイン・ゴルバ     |
| 志村信裕               | 松江泰治         |
| 管啓次郎 × 佐々木愛        | 三嶋りつ恵        |
| 杉戸洋                | 本橋成一         |
| 杉山明博               | ロゼリネ・ルドヴィコ   |

### 【関連イベント】

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、変更または中止することがございます。  
※この他にも、イベントやワークショップの開催を予定しています。最新情報は、当館ウェブサイトをご覧ください。

#### 【華雪 ライブパフォーマンス】

書家の華雪が、「生命の花」をテーマに書のパフォーマンスを実施いたします。パフォーマンスで生まれた作品は、本展会期に合わせて美術館に展示いたします。  
日時：4月29日(金・祝) 14:00-15:00  
場所：ヴァンジ彫刻庭園美術館 展示棟



Photo: Fumihiko Katsura

#### 【母の日 tico moonコンサート「虹へ」】

アイリッシュハープとギターのアコースティックデュオ、tico moonによる、毎年恒例の母の日コンサートを開催いたします。  
日時：5月8日(日) 14:00-15:30  
場所：ヴァンジ彫刻庭園美術館 展示棟  
全席自由、予約不要



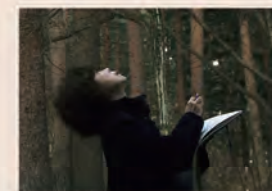
#### 【スズキコージ ライブペインティング】

画家で絵本作家のスズキコージが、本展のタイトル「フラワー・オブ・ライフ」をテーマにライブペインティングを実施いたします。  
日時：5月19日(木) - 22日(日)  
場所：ヴァンジ彫刻庭園美術館



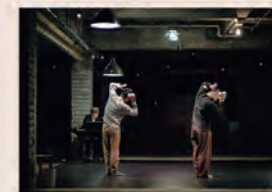
#### 【映画上映会「いのちのかたち」+アフタートーク】

東日本大震災の被災地に残された倒木に「いのち」を感じ、絵に描き続けた、画家・絵本作家いせひでこの4年間に渡る創作の過程を追ったドキュメンタリー映画「いのちのかたち—画家・絵本作家いせひでこ—」を上映いたします。※映画上映後には、いせひでここと伊勢真一によるアフタートークを開催いたします。  
監督：伊勢真一 企画・制作：いせフィルム  
出演：いせひでこ、柳田邦男、細谷亮太  
日時：8月開催予定 場所：ヴァンジ彫刻庭園美術館 展示棟



#### 【ながめくらしつ×スケラボ (Scale Laboratory) 「咲き、くり返す」】

ジャグラー・目黒陽介が結成した現代サーカスカンパニーながめくらしつと、静岡東部、伊豆を拠点に、芸術に関わる様々な企画を行うスケラボ (Scale Laboratory)、そしてスケラボのメンバーでイラストレーターのサノユカシが、秋の庭園と展示室を舞台に3日限りのライブパフォーマンスを上演いたします。  
日時：10月28日(金)-30日(日) 時間未定  
場所：ヴァンジ彫刻庭園美術館



#### 【阿部海太郎コンサート】

クレマチスの丘の音楽を手掛けている作曲家・阿部海太郎によるコンサートを開催いたします。  
日時：11月3日(木・祝) 開催予定  
場所：ヴァンジ彫刻庭園美術館



Photo: Takashi Honma

#### 【映画上映会「手でふれてみる世界」+アフタートーク】

手で世界に触れながら旅をし、多様な文化や芸術と出会ってきた、視覚に障害を持つアルド・グラッシーニとダニエラ・ボッテゴニ夫妻。彼らの働きかけにより創設された、彫刻に手で触れて鑑賞できる国立オモロ触覚美術館の活動を紹介します。ドキュメンタリー映画「手でふれてみる世界」を上映いたします。※映画上映後にはアフタートークを開催予定です。  
監督・撮影：岡野見子 編集：早川嗣 (ボレボレタイムス社)  
日時：10月開催予定 場所：ヴァンジ彫刻庭園美術館 展示棟



#### 【学芸員によるギャラリートーク】

当館学芸員が本展の概要や作品についてお話しします。申し込みは不要です。  
日時：毎月第1、第3土曜日 14:00-(約30分)